

~~~~~

## 2. 紙媒体から電子化への移行についての会員意見の反映

~~~~~

「会員の皆様、ご意見をお寄せください。」

中部森林学会では、会員の研究成果を紙媒体の論文集や別刷りで公開してきましたが、そのデジタル化への移行に取り組んでいます。既に 64 巻～67 巻については、個々の論文に DOI 番号を付しデジタルで公開し、多くのアクセスを頂いています。

従来、本学会は論文集販売に財政的基盤を置いていたため、機関会員への論文集の義務化された購入や著者への別刷りの義務化された購入のお願いで多くの方々にご心配をおかけしてきました。この点の抜本的な改善を、本年度、試行していくことを、本年 7 月に開催された第 2 回理事会でご承認頂きました。

昨年度までとの変更点を以下に挙げます。

- ・ 著者に対する義務的な別刷りの購入のお願いの取りやめ
- ・ デジタル論文集への掲載料の徴収（1 論文につき 5000 円）
- ・ 機関会員への論文集の義務的な購入のお願いの取りやめ
- ・ 贈呈分の紙媒体の論文集のオンデマンド印刷（モノクロ）※ 1
- ・ 紙媒体の論文集の購入希望者への実費による対応
- ・ 紙媒体の別刷りの購入希望者への実費による対応
- ・ デジタル公開までの 1 年の保留期間の廃止

（注：※ 1：デジタル版では図表のカラーに対応いたします。）

以上の変更について会員の皆様のご意見を、事務局あてにメールでお寄せください。特に、紙媒体の別刷りの購入希望者には、デジタル論文集への掲載料と紙媒体の別刷りの作成費の両方をご負担いただくこととなります。

また、別刷り代は従来は一般会員と学生会員では価格に差をつけていなかったことを継承し、デジタル論文集への掲載料についても一律 5000 円と設定させて頂きました。これらの点、およびそのほかお気づきの点についてご意見をお寄せください。

メールの送付先：中部森林学会事務局 [chubufor2019@agr.nagoya-u.ac.jp](mailto:chubufor2019@agr.nagoya-u.ac.jp)

2020 年 8 月 19 日 中部森林学会事務局